

高分子成形加工の基礎—もう一度材料に戻って考えよう—

優れたプラスチック成形加工の技術者・研究者となるためには、実際の加工技術に加え、多岐にわたる関連分野の知識習得とその技術的応用力が求められるようになってきています。

成形加工実践講座シリーズは、プラスチック成形加工の技術・知識体系を大きく、高分子材料、成形加工法、金型技術/CAEに分類し、毎年1トピックスずつ開講しています。今年度はその中の材料編を開催いたします。

本講座シリーズのターゲット層は主に、入社3~5年程度の技術者、あるいは研究テーマとして当該分野に取り組み始めた方々を想定しています。今回の講座は、高分子材料の基礎、開発動向から、各種成形法で使用される材料の個別の話題までを一通り取り上げた内容となっております。多くの方々のご参加をお待ちしております。

[企画担当委員：高橋重晶(ポリプラスチック)、岡田光弘(住友化学)、広野正樹(三菱エンジニアリングプラスチック)]

1. 開催日：2016年7月26日(火)
2. 場所：タワーホール船堀(江戸川区総合区民ホール) 桃源(2階)
〒134-0091 東京都江戸川区船堀4-1-1
TEL.(03)5676-2211
都営新宿線「船堀」駅下車1分(駅前)
3. 主催：プラスチック成形加工学会
4. 協賛(予定)：化学工学会、型技術協会、強化プラスチック協会、高分子学会、自動車技術会、精密工学会、繊維学会、全日本プラスチック製品工業連合会、日本機械学会、日本合成樹脂技術協会、日本ゴム協会、

8. プログラム：

時刻	内容	講師
10:00-10:50 (10:50-11:00)	ポリオレフィンの特徴とその用途 キーワード：重合プロセス、一次構造、高次構造、粘弾性、機械的物性、成形加工	住友化学㈱ 森富 悟
11:00-11:50 (11:50-12:00)	各種エンブラの紹介と最近の開発動向 キーワード：エンジニアリングプラスチック、分類、特徴、用途、最近の開発動向	ポリプラスチック㈱ 長谷寛之
12:00-12:50 (12:50-13:40)	昼休み ポリマーアロイ キーワード：相分離構造制御、微分散、相容化、リアクティブブレンド、構造と物性の相関	東京工業大学 扇澤敏明
13:50-14:40 (14:40-14:50)	プラスチック用添加剤の機能と使用時の注意点 キーワード：安定化、高機能化、ポリオレフィン、エンジニアリングプラスチック	㈱ADEKA 大 直子
14:50-15:00	休憩	
15:00-15:50 (15:50-16:00)	高機能化のための強化繊維とフィラー キーワード：ガラス繊維、炭素繊維、フィラー、界面	湘南工科大学 森井 亨
16:00-16:50 (16:50-17:00)	次世代自動車に向けた樹脂材料の課題 キーワード：温暖化、水素社会、次世代車、電動化、軽量化、エネルギー効率、高分子の機能化	大庭塾 大庭敏之

日本材料学会、日本接着学会、日本繊維機械学会、日本塑性加工学会、日本複合材料学会、日本プラスチック機械工業会、日本レオロジー学会、マテリアルライフ学会、SPE日本支部

5. 定員：100名(先着順、定員に達し次第締切)
6. 参加費(税込み、テキスト費用込み)：
正会員・賛助/法人会員 15,000円
学生会員 1,000円
協賛学協会員 25,000円
非会員 30,000円
学生非会員 3,000円
(賛助会員各社からご参加の方1名に限り、特典として参加費を5,000円とさせていただきます。詳しくは学会事務局までお問合せください。)

7. 申し込み・お問い合わせ先
ページ(18)の申込用紙に必要事項記入の上、学会事務局までFAXまたは郵送にてお申し込みください。
なお、参加費は銀行振込、郵便振替、もしくは現金書留でご送金ください。

一般社団法人プラスチック成形加工学会 事務局
〒141-0032 東京都品川区大崎5-8-5
グリーンプラザ五反田第2-205
TEL.(03)5436-3822 FAX.(03)3779-9698
郵便振替口座番号：00130-7-402104
銀行振込：みずほ銀行 銀座中央支店(125)
普通預金 1952925
名義)一般社団法人プラスチック成形加工学会